



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場会社名 日本ケミファ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4539 URL <http://www.chemiphar.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 一城

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 安本 昌秀

TEL 03-3863-1211

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	15,445	△7.0	1,659	△28.4	1,602	△28.7	1,034	△23.0
25年3月期第2四半期	16,609	19.4	2,319	74.9	2,249	83.1	1,343	101.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,190百万円 (△11.2%) 25年3月期第2四半期 1,340百万円 (94.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	25.23	25.21
25年3月期第2四半期	32.73	32.72

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	39,212	13,184	33.6	321.18
25年3月期	35,488	12,408	34.9	302.28

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 13,173百万円 25年3月期 12,399百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	0.2	3,000	△22.6	2,800	△24.6	1,700	△20.0	41.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	42,614,205 株	25年3月期	42,614,205 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	1,597,107 株	25年3月期	1,593,812 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	41,018,375 株	25年3月期2Q	41,063,594 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、上記業績予想に関する事項は、【添付資料】P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は当社ホームページに掲載いたします。また、平成25年11月12日(火)に機関投資家、証券アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。説明会で配布した資料等につきましては、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する情報 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	10
(継続企業の前提に関する注記).....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	10
(セグメント情報等).....	10
(5) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、平成24年12月に誕生した第2次安倍内閣の掲げる経済政策「アベノミクス」の推進により、国内経済停滞の要因であった円高の是正やデフレの脱却に対する期待感が高まりつつあります。

医薬品業界におきましては、平成25年4月に厚生労働省から「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」が公表され、後発医薬品の数量シェアを平成30年3月までに60%以上とする目標とその実現に向けた取り組みが示されました。

このような環境下で、当社グループは、「信頼できるジェネリック医薬品」の普及に貢献するべく、新薬メーカーとして培ってきた「安心と安全」への取り組みをベースとして、ジェネリック医薬品の高品質維持と、生産性及び効率性の向上への取り組みを、より一層推し進めてまいりました。

その一環として、現在、子会社日本薬品工業株式会社つくば工場において新製造棟の建設に着手しており、来年3月の竣工に向けて順調に進んでおります。

## (医薬品事業)

医薬品事業の業績は、ジェネリック医薬品の売上が導出売上の減収などにより前年同期比5.9%の減収となったことから、医薬品事業全体の売上高は14,908百万円(前年同期比7.1%減)、営業利益は1,630百万円(前年同期比31.3%減)となりました。

## (その他)

主に受託試験事業、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業である「その他」の事業の業績は、売上高は引き続き市場競争の激化により536百万円(前年同期比4.7%減)となりましたが、経費の効率化などにより営業利益は28百万円(前年同期は営業損失54百万円)となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は15,445百万円(前年同期比7.0%減)、営業利益は1,659百万円(前年同期比28.4%減)、経常利益は1,602百万円(前年同期比28.7%減)、四半期純利益は1,034百万円(前年同期比23.0%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## 1)資産

流動資産は前連結会計年度末に比べて3,044百万円増加し、24,699百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加によるものです。

固定資産は前連結会計年度末に比べて682百万円増加し、14,507百万円となりました。

この結果、総資産は前連結会計年度末に比べて3,723百万円増加し、39,212百万円となりました。

## 2)負債

流動負債は前連結会計年度末に比べて809百万円増加し、13,594百万円となりました。これは、主に設備関係支払手形の増加によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べて2,139百万円増加し、12,434百万円となりました。これは、主に設備投資に伴う長期借入金の増加によるものです。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べて2,948百万円増加し、26,028百万円となりました。

## 3)純資産

純資産合計は前連結会計年度末に比べて775百万円増加し、13,184百万円となりました。これは、主に四半期純利益の計上により利益剰余金が620百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物は、営業活動により848百万円増加いたしました。また投資活動においては168百万円の減少、財務活動においては1,706百万円の増加となりました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は8,761百万円（前年同期比30.1%増）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において、営業活動による資金は税金等調整前四半期純利益に加え、主に売上債権並びにたな卸資産の増加額の減少により、848百万円の増加（前年同期は86百万円の増加）となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において、投資活動による資金は主に固定資産の取得により、168百万円の減少（前年同期は416百万円の減少）となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間において、財務活動による資金は長期借入金の返済及び配当金の支払があったものの、主に設備投資に伴う長期借入れにより、1,706百万円の増加（前年同期は463百万円の増加）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年10月11日に公表した業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する情報

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,483	8,826
受取手形及び売掛金	10,291	11,050
商品及び製品	2,900	2,670
仕掛品	516	574
原材料及び貯蔵品	577	733
繰延税金資産	688	661
その他	197	184
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	21,655	24,699
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,220	3,131
機械装置及び運搬具(純額)	906	1,026
工具、器具及び備品(純額)	221	233
土地	5,549	5,549
リース資産(純額)	416	400
建設仮勘定	59	640
有形固定資産合計	10,374	10,982
無形固定資産		
のれん	345	259
リース資産	73	60
ソフトウェア	12	27
電話加入権	20	20
無形固定資産合計	451	367
投資その他の資産		
投資有価証券	1,645	1,885
長期貸付金	6	5
長期前払費用	11	4
敷金及び保証金	108	98
繰延税金資産	274	199
その他	1,012	1,024
貸倒引当金	△60	△60
投資その他の資産合計	2,998	3,156
固定資産合計	13,824	14,507
繰延資産		
社債発行費	8	6
繰延資産合計	8	6
資産合計	35,488	39,212

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,393	4,992
短期借入金	580	760
1年内償還予定の社債	370	320
1年内返済予定の長期借入金	2,944	2,849
リース債務	144	142
未払金	92	198
未払法人税等	970	622
未払消費税等	221	87
未払費用	2,255	2,218
預り金	101	72
返品調整引当金	5	6
販売促進引当金	351	347
その他	353	977
流動負債合計	12,785	13,594
固定負債		
社債	365	230
長期借入金	6,971	9,268
リース債務	377	349
退職給付引当金	851	858
役員退職慰労引当金	328	326
受入敷金保証金	9	9
再評価に係る繰延税金負債	1,391	1,391
固定負債合計	10,295	12,434
負債合計	23,080	26,028
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,304	4,304
資本剰余金	1,297	1,297
利益剰余金	4,525	5,146
自己株式	△485	△487
株主資本合計	9,642	10,261
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	299	454
土地再評価差額金	2,458	2,458
その他の包括利益累計額合計	2,757	2,912
新株予約権	9	10
純資産合計	12,408	13,184
負債純資産合計	35,488	39,212

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日)
売上高	16,609	15,445
売上原価	7,844	7,242
売上総利益	8,764	8,203
返品調整引当金繰入額	—	0
返品調整引当金戻入額	0	—
差引売上総利益	8,764	8,202
販売費及び一般管理費	6,444	6,542
営業利益	2,319	1,659
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	14	24
固定資産賃貸料	8	8
持分法による投資利益	5	5
補助金収入	17	—
その他	10	15
営業外収益合計	57	53
営業外費用		
支払利息	93	85
手形売却損	7	5
支払手数料	12	8
その他	14	11
営業外費用合計	127	111
経常利益	2,249	1,602
特別損失		
固定資産除却損	14	3
特別損失合計	14	3
税金等調整前四半期純利益	2,234	1,599
法人税、住民税及び事業税	999	541
法人税等調整額	△109	23
法人税等合計	890	564
少数株主損益調整前四半期純利益	1,343	1,034
四半期純利益	1,343	1,034

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,343	1,034
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3	155
その他の包括利益合計	△3	155
四半期包括利益	1,340	1,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,340	1,190
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,234	1,599
減価償却費	387	388
社債発行費償却	2	2
のれん償却額	86	86
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	0
販売促進引当金の増減額(△は減少)	7	△4
退職給付引当金の増減額(△は減少)	32	7
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	22	△1
受取利息及び受取配当金	△14	△24
支払利息	93	85
手形売却損	7	5
固定資産除却損	19	5
売上債権の増減額(△は増加)	△2,492	△758
たな卸資産の増減額(△は増加)	△668	16
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△25	12
仕入債務の増減額(△は減少)	1,215	599
その他の流動負債の増減額(△は減少)	10	△103
未払消費税等の増減額(△は減少)	49	△131
長期前払費用の増減額(△は増加)	2	6
その他	2	3
小計	970	1,795
利息及び配当金の受取額	16	26
利息の支払額	△99	△90
法人税等の支払額	△801	△884
営業活動によるキャッシュ・フロー	86	848
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△70	△70
定期預金の払戻による収入	18	114
固定資産の取得による支出	△242	△201
投資有価証券の取得による支出	△105	△2
貸付けによる支出	△1	△0
貸付金の回収による収入	2	1
差入保証金の回収による収入	4	16
その他の支出	△11	△11
その他	△9	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△416	△168

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月 1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月 1日 至 平成25年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	140	180
長期借入れによる収入	2,350	4,000
長期借入金の返済による支出	△1,564	△1,798
社債の償還による支出	△185	△185
配当金の支払額	△206	△411
その他	△70	△78
財務活動によるキャッシュ・フロー	463	1,706
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	133	2,386
現金及び現金同等物の期首残高	6,598	6,375
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,732	8,761

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	16,046	563	16,609	—	16,609
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	0	7	△ 7	—
計	16,053	563	16,617	△ 7	16,609
セグメント利益又は損失(△)	2,374	△ 54	2,319	—	2,319

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	医薬品事業				
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,908	536	15,445	—	15,445
セグメント間の内部売上高又は振替高	16	73	89	△ 89	—
計	14,924	610	15,535	△ 89	15,445
セグメント利益	1,630	28	1,659	—	1,659

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、安全性試験の受託等、ヘルスケア事業及び不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (5) 重要な後発事象

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

該当事項はありません。